

スポーツ規則

ジュニア MAX I シニア MAX I MAX DD2 I MAX DD2 マスターズ

MOJO"

















SPORTING REGULATIONS JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

コンテンツ

1. 規則	3
2. カテゴリー、ライセンス、年齢制限および最低重量	3
3. 対象ドライバー	4
4. RMCGF 2025 への出場資格	5
5. 応募書類	6
6. 一般的な約束	6
7. 一般条件	6
8. レーシングナンバー	7
9. 役員	7
10. 対象となるカートと装備	7
11. パドックにおけるドライバーの配置	8
12. スポーツおよび車検チェック	9
13. ブリーフィング	10
14. レースイベント	10
15. 始動手順	12
16. レースの停止と再開	12
16. レースの停止と再開	
	12
17. 公園の整備を開始する	
17. 公園の整備を開始する 18. プレグリッド	12
17. 公園の整備を開始する18. プレグリッド19. スケール/計量手順	12 12 12 13
17. 公園の整備を開始する18. プレグリッド19. スケール/計量手順20. フロントフェアリング	
17. 公園の整備を開始する	















Machine Translated by Google



SPORTING JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

一般的な

BRP-ROTAX GmbH & Co KG、Rotaxstrasse. 1、4623 Gunskirchen、オーストリアは、FIAカート公認の国際大会であるROTAX MAX CHALLENGE GRAND FINALS 2025 (RMCGF 2025)の主催者です。

2025年11月29日から12月6日まで、バーレーンのサキルにあるバーレーン国際カートサーキット (BIKC)で開催されます。

コリダス エ コンパニア、Av. Comendador Ferreira de Matos (住所 4450-125 Matosinhos, Portugal) は、RMCGF 2025 の主催者です。

この大会は、バーレーン、サヒール、バーレーン湾アベニュー、ウム・ジダール 1062 にあるバーレーン モータースポーツ連盟 (BMF) により認可され ています。

1.規則

これらの規則は、RMCGF 2025をBMFに組み込むための最初の申請とともに提出されます。 2025年の国際 FIA カート カレンダー。

大会は、RMCGF 2025 スポーツ規則および公式公告に従って運営され、以下のとおりとします。

- FIA国際スポーツ競技規則およびその付録
- FIAおよびFIAカート公式速報
- FIAカート技術規則
- FIAカート国際カート競技会に適用される一般規定
- •第3条 国際カート規則および国際カート運転免許証と運転規則
- ROTAX MAX CHALLENGE GRAND FINALS 2025 テクニカルレギュレーションと公式速報
- ROTAX MAX CHALLENGE GRAND FINALS 2025 補足規則

この文書の見出しは参照を容易にするためだけのものであり、これらのスポーツ規則の一部を構成するものではありません。

2.カテゴリー、ライセンス、年齢制限および最低重量

2.1.カテゴリー

RMCGF 2025 で利用可能なカテゴリは次のとおりです。

- 125 ジュニア MAX
- •シニアマックス125
- •125 マックス DD2
- 125 MAX DD2 マスター

2.2.ライヤンス/年齢制限

エントリーするすべての参加者およびドライバーは、CIK-FIA 会員 ASN が発行する国際カート ライセンスの所有者でなければなりません。

エントリー者とドライバーの両方にとって、自身のASNによるスタート許可も必須です。この許可は 当該ASNが適切と考える形式で提供されるものとする。

RMCGF 2025 の各参加者は、所属する国籍や資格を有する国に関係なく、ASN がライセンスを発行した国を代表します。

未成年のドライバー(完全な法的能力を有していないドライバー)は、自分自身でエントリーすることはできません。

125 ジュニア マックス

最低年齢: 運転者は2025年に12歳の誕生日を迎えている必要があります

最大年齢(*):運転者は2025年に15歳の誕生日を迎えることはできません















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

※2025年に15歳の誕生日を迎えるドライバーは、有効な国際Gカートライセンスを保有するためにCIK-FIAによって承認された体重制限免除を保持し、 特別ライセンス保持者の公式CIK FIAリストに掲載されている場合に参加できます。

ライセンス: 国際グレードGカート

125 シニア マックス

最低年齢: 運転者は2025年に14歳の誕生日を迎えている必要があります

ライセンス:国際グレードF(*)または国際グレードE。

*イベント開催年にドライバーが14歳になる場合、CIK FIA国際カートドライバーライセンスおよび運転行動規範の第3.4.2条に従って、有効な国際カー トライセンスグレードFを保持している必要があります。

125 マックス DD2

最低年齢: 運転者は 2025 年に 15歳の誕生日を迎えている必要があります。

ライセンス: 国際グレードEカート

125 MAX DD2 マスター

最低年齢: 運転者は 2025 年に 32 歳の誕生日を迎えている必要があります。

ライセンス: 国際グレードEカート

	カテゴリー	年齢制限(生まれた年)		国際的
		最小	最大	カートライセンス
	125 ジュニアマックス	12 (2013)	14 (2011) *	グレードG
	125 シニアマックス	14 (2011)		グレードF**/グレードE
	125 マックス DD2	15 (2010)		グレードE
	125 マックス DD2 マスターズ	32 (1993)		グレードE

^{*}カートドライバーのための国際運転免許証および運転行動規範の第3.4.1条に従って、2025年に15歳の誕生日を迎えるドライバーが参加 **ぶきます。**

カートドライバーのための国際運転免許証および運転行動規範の第3.4.2条に準拠。

2.3.最小重量

ドライバーと必要なすべての安全装備(ヘルメット、つなぎ、手袋など)を含むカートの最小重量(kg)は常に次のとおりである必要があります。

	125 ジュニア マックス	125 シニア マックス	125 マックス DD2	125 マックス DDD2 マスターズ
**	145	162	175	180

3.対象ドライバー

RMCGF 2025 は、FIA Karting が主催し、招待制で ROTAX が主催する国際大会です。

以下の RMCGF 2025 カテゴリーへのエントリー数は、次のように制限されます。

• 125 ジュニア MAX、125 シニア MAX、125 MAX DD2: 72















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

• 125 MAX DD2 マスター: 36

RMCGF 2025のチケットは、ROTAXが実施する国際大会または国内大会の予選通過者によって授与されます。担当ディストリビューターは、付与されたチケットを各地域内で分配することができます。主催者は、

ROTAX は書面による承認を得て、適切と思われる基準に従ってドライバーにワイルドカードとドライバー パッケージを提供する権利を留保します。

RMCGF 2025 の資格のあるドライバーに提供されるカート、エンジン、タイヤ、ガソリン、および参加費の費用は、ROTAX とその販売代理店が負担します。

事前の合意があれば、ROTAX の選定された販売代理店は、座席割り当てを利用して、RMCGF 2025 に参加する忠実な ROTAX 顧客を指名することができます。

第4章、第5章、第6章、第7章、および第8章に従ったRMCGF 2025への資格および登録条件。

4. RMCGF 2025への出場資格

4.1.ドライバーは、すべての大会で国際大会または国内大会に出場し、

RMCカテゴリー(125マイクロマックス、125ミニマックス、125ジュニアマックス、125シニアマックス、125 MAX DD2、125 MAX DD2マスターズは、グローバルRMCスポーツ規制2025およびグローバルRMC技術規制2025(ロータックスが発行し、次のウェブリンクで入手可能な文書)に従ってロータックスが定義した規則に従っています: https://www.rotax-racing.com/rmc-regulations

- 4.2.各国ロータックスマックスチャレンジ(RMC)部門の総合優勝者(書面による承認が必要) ROTAX からの資格がある可能性があります。
- 4.3. RMCGF 2025では複数のカテゴリーに参加することはできません。
- 4.4.追加のドライバーは国際RMCを通じて資格を得ることができます。資格のあるドライバーの数は、 各レースシリーズのスポーツ規則。
- 4.5.各国内RMC MAX DD2マスターズ、および/またはシニアMAXマスターズカテゴリーの総合優勝者、および/または国内RMC MAXまたはDD2カテゴリーの総合最優秀マスタードライバー(本スポーツ規則で定義されたマスターズカテゴリーの年齢制限を満たす)は、ROTAXからの書面による許可を得て、Rotax MAX DD2マスターズカテゴリーへの出場資格を得ることができます。
- 4.6. RMCGF 2025のチケットを獲得するには、ドライバーは国内RMCの第1ラウンドから最終ラウンドまで、該当する地域のライセンスを保持している必要があります。
- 4.7.運転者は、別のRMCGF 2025のチケットを獲得する資格を得るために、自分の免許証を変更することはできません。 最初のラウンドが完了した後、領土。
- 4.8. ROTAXは、いつでもワイルドカードまたはROTAXロイヤルカスタマードライバーパッケージを提供する権利を留保します。 あらゆるカテゴリーのドライバーを、適切と思われる基準に従って審査します。
- 4.9.ドライバーが規則を遵守していない場合、いかなる疑いがあってもROTAXは入場を拒否する権利を有します。 RMCGF 2025。
- 4.10.燃焼カテゴリー(125 Micro Max、125 Mini Max、125 Junior MAX、125 Senior MAX、125

MAX DD2、125 MAX DD2マスターズ)のドライバーは、RMCGF 2025のチケットを年間1枚のみ獲得できます。これは、決勝の開催日によって決まる2025年シーズンにおいて、ドライバーが獲得する最初のチケットとなります。

4.10.1. ただし、ドライバーがRMCGF 2025の内燃機関カテゴリーのいずれかでレースに出場する資格を得た場合、 また、E20 カテゴリーの資格も取得する場合(このチケットを取得する日付に関係なく)、2 枚目のチケットを取得した後、どのカテゴ

また、E20 カテコリーの具格も取得する場合(このテグットを取得する可引に実際なり)、2 校日のデグット・リーに参加を希望するかを直ちに電子メールで ROTAX に通知する必要があります。

メールアドレスはsara.deruwe@brp.comです。

この電子メールが ROTAX によって受信され、承認されると、決定は最終的なものとなり、取り消すことはできません。

4.10.2. ドライバーがレースシリーズ/競技会で同時に予選を通過する状況が発生した場合、

RMCGF 2025に2つの異なるカテゴリーで出場する場合、第4.10.6条に従い、上位カテゴリーのチケットのみを取得する必要があります。 下位カテゴリーのチケットは、そのシリーズ/イベントで次に資格のあるドライバーに引き継がれます。















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

- 4.10.3, RMCGF 2025への出場資格をすでに獲得しているドライバーが、他のレースシリーズ/大会で2枚目のチケットを獲得できる状況が発生 した場合、このチケットは、当該シリーズ/大会のチケットを獲得する資格を持つ次点のドライバーに移行されます。
- 4.10.4. ディストリビューターは、RMCから2位のドライバーをRMCGFの待機リストに指名することができる。
- 4.10.5. いかなる状況においても、資格のあるドライバーが本スポーツ競技規則第12条に従わない場合は、

規則に違反した場合、またはロータックスに何らかの事情により参加しないことを伝えた場合、ロータックスは待機リストの先頭から 代替ドライバーを追加して参加させる権利を留保します。

このルールは、参加者リストの公式発表前 (常に最初の非予選練習前)に適用されます。

- 4.10.6. 燃焼カテゴリーの順位は以下のとおりです。
 - 1.125 MAX DD2または125 MAX DD2マスター (ドライバーの年齢によって異なります)
 - 2.125 シニアマックスまたはシニアマックスマスター (運転者の年齢によって異なります)
 - 3. 125 ジュニア MAX
 - 4.125 ミニ マックス
 - 5. 125マイクロMAX。
- 4.11.ディストリビューターは、ドライバーがRMCGF 2025へのエントリーに使用するチケットを決定することはできません。
- 4.12.ダブル予選の場合、ROTAXはどのレースシリーズ/競技がダブル予選にカウントされるかを決定する権利を留保します。 競合他社のあらゆる戦略的行動を回避する資格。
- 4.13. E20カテゴリーを除き、RMCGFチケットの販売は固く禁じられています。 RMCGF チケットは、世界中の ROTAX ドライバーへの特典として提供されます。
- 4.14.許可されていない行為はすべて禁止されます。

5.応募者

RMCGF 2025 では、すべての燃焼カテゴリーにおいて参加費は無料です。

ドライバーがRMCGF 2025への参加資格を有していることがROTAXから通知/確認された後、ディストリビューターはドライバー/参加者に 登録用のパスワードを送信します。登録は、次のリンクからオンラインで行う必要があります: https://www.rotax-ems.com/brp。

登録は2025年9月8日から10月15日まで受け付けられます。

この期間が過ぎると、ROTAX 販売代理店は ROTAX に対して書面で特定の免除を要求する必要があります。 ROTAXは、書面による理由を検討した上で、書面をもって当該免除を認めることができます。ただし、当該権限はROTAXによってのみ付与されます。

ドライバー/参加者は、法廷手続き(進行中のスポーツ訴訟または民事訴訟)に関与してはなりません。

登録期限後は、検察官としても被告としても、RMCGF 2025 に関連する結果の発表を禁止するドライバーは登録できません。そうでない場合は、次点の ドライバーが代わりに登録できます。

6.一般的な約束

RMCGF 2025に企業、組織、または商業ブランドの名前を関連付ける権利は

ROTAX限定。主催者からの事前の書面による同意がない限り、主催者は、当該コンテストが営利企業または団体によって直接的または間接的に後援ま たは資金援助を受けていると示唆したり、そのように見せかけたりすることができます。

主催者のみが、これらのスポーツ規則の免除を許可する権利を有します。

許可されていないものはすべて禁止されます。

7.一般条件

RMCGF 2025 は 1 つの競技会で開催されます。

















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

応募者は、応募に関わるすべての人が本規約を遵守することを保証する責任を負います。 当該競技会の競技規則および技術規則。参加者が競技会に直接出席できない場合は、書面で代理人を指名する必要があります。

競技のいかなる部分においてもエントリーされたカートを管理する人物は、エントリー者と共同で、および/または個別に、規定が遵守されていることを

保証する責任を負います。

参加者、運転手、アシスタント、ゲストは、提供された適切な身分証明書を常に身に着ける必要があります。

参加者は、RMCGF 2025 の期間中、カートが適合条件と安全条件を満たしていることを確認する必要があります。

12名未満のドライバーが車検を通過したカートの場合、レースカテゴリーはキャンセルされる場合があります。代替案が見つからない場合、 ROTAXは可能な解決策を検討します。

8.レーシングナンバー

レーシングナンバーはCIK-FIAテクニカルレギュレーションの規定に準拠するものとする。各カテゴリーのレーシングナンバーは以下のとおりであ る。

125 ジュニア MAX:..... 201~272

125 シニアMAX: 301から372

125 DD2 MAX:...... 401~472

125 DD2 MAXマスター .. 501から536

競技中、すべてのカートには4つのスタート番号(カートの背面に1つ、前面に1つ、および両側面に1つずつ)が常に見えるようにする必要があります。

全てのレーシングナンバーが良好な状態でカートに装着されていない場合、ドライバーはサービスパークに入場できません。

ドライバーの名前と国旗は車体側面の両側に表示され、

FIA技術規則第3.7条に従い、競技中は常に明瞭に判読できる必要があります。

ドライバーの国籍の国旗は、そのドライバーのレースライセンスの国籍の国旗とする。

9.役員

役員は、大会のために発行された補足規則に従って任命されます。

10.対象となるカートと装備

公式スケジュールに従って、ドライバーごとに完成したカート (シャーシとエンジン)1台が抽選でプレゼントされます。 応募者/運転者は抽選で当選した車両を拒否することはできません。

競技中に許可される唯一の装備は、主催者により貸与ベースで提供され、RMCGF 2025 技術規則に準拠している必要があります。

RMCGF 2025 は、RMCGF 2025 技術規則で定義されているように、さまざまな構成の ROTAX MAX エンジンを搭載したカート専用です。

10.1.シャーシ

シャーシとボディワークは有効なCIK認証を取得し、RMCGF 2025に準拠している必要があります。 技術規則および補足規則。

競技中および事故発生時において、ドライバーは車検の承認を得た後、シャーシ(フレーム)を1回のみ交換することができます。フレームは、同一シャー シブランド、同一モデルのものでなければなりません。フレームおよびその他の必要部品は、シャーシメーカーに前払いする必要があります。支払金額は、シ ャーシメーカーが競技前に提示する価格表に記載されています。

10.2.エンジン

Supported by

エンジンとその付属品は、RMCGF 2025 技術規則に従って使用する必要があります。

MOJO





© 2025 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. @ and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All oti











JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

10.3.タイヤ

RMCGF 2025 技術規則第 2.3 条に規定されています。

スリックタイヤはパルクフェルメに保管されません。ただし、スチュワードはいつでも、1つまたは複数のカテゴリーにおいてスリックタイヤをパルクフェルメに保管す ることを決定する場合があります。

RMCGF 2025 技術規則第 2.3 条に従い、ウェットタイヤはパークフェルメに保管されます。

10.4.燃料

燃料は、RMCGF 2025 技術規則に規定されているとおり、パークフェルメに保管されます。

10.5.トランスポンダー

ドライバー/参加者は自身のトランスポンダーを所持する必要があり、充電と トラック上にいるときはいつでも常に機能します。

最初の NOP 1 からはトランスポンダーの使用が必須となります。

トランスポンダーはAMB製である必要があります。許可されるバージョンは以下のとおりです。

- AMB トランクス 160。
- AMB TranX 160 (バッテリー付き)
- MYLAPS クラシックトランスポンダー。
- MYLAPS FLEXトランスポンダー。
- MYLAPS X2 トランスポンダーカート。

トランスポンダーの使用は、各レースの最初の非予選練習セッションから常に必須である。 ドライバーと決勝まで。トランスポンダーを正しい位置に取り付けるのは、出場者/ドライバーの責任です。

トランスポンダーはカートのシートの背面に固定する必要があり、地面から 40 cm の高さを超えて配置することはできません。

主任検査官の決定により、審査委員会の承認を得て、1名または全ドライバーのトランスポンダーの位置を変更できるものとします。

10.6.オンボードカメラ

非予選セッション1中のみ、カートへの個人用オンボードカメラの取り付けが許可されます。このセッション以降、本イベント中は、公式オンボード カメラシステムを除き、カートへのカメラの取り付けは禁止されます。公式オンボードカメラシステムは、本条項に基づき、主催者がカートへの取り付 けを要求する場合があります。

イベント中はいかなる時もヘルメットに固定したカメラの使用は禁止されます。

主催者は、ドライバーの1台以上のカートにオンボードカメラシステムを装備する権利を留保します。

- ドライバーはカートへのオンボードカメラの設置を拒否することはできません。
- イベントの公式ライブストリーミング会社の担当者が機器を設置します。 選択したドライバーのカートをラジエーターの上に置きます。
- ・オンボードライブストリーミングシステムを適切にサポートするために、当社の担当者が対応いたします。担当者は、選択されたカートに 自由にアクセスできる必要があります。
- すべてのコンポーネントの合計重量は 215 グラムで、カートの総重量に含まれます。

10.7.運転者の装備

FIA カート技術規則の第7条に従い、レース全体、ヘルメット、ヘルメット バイザー、カート ボディ プロテクションには有効な FIA 公認が必要です。

ブーツとグローブも FIA カート技術規則第7条に準拠する必要があります。

11.パドックでのドライバーの割り当て

各ドライバーには、主催者が用意したテント内での専用スペースが割り当てられます。パドック内に個人用テントを設置することは禁止され ています。

















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

主催者の許可がない限り、以前に割り当てられた場所の変更は認められません。主催者の許可なく変更した場合、ドライバー には250ユーロ(または相当額のバングラデシュ・ドルもしくは米ドル)の罰金が科せられ、以前の割り当て場所に戻らなければ なりません。違反行為はイベント失格につながる場合があります。

各ドライバーには台車と工具箱が提供されます。これらの備品は主催者までご返却ください。 競技終了後。破損または紛失した物品については、Rotaxがドライバー/参加者に請求します。

12.スポーツ検査および車検

競技の補足規則に指定された日時と場所で行われる最初の車検とスポーツチェックの間、各ドライバーと各参加者は必要なす べての文書と情報を用意しておかなければなりません。

最初のオンライン登録後、すべてのドライバーと参加者は必ず出席し、 スポーティングチェックは、2025年11月29日 (土)に公式タイムスケジュールで告知される日時と場所で実施されます。2025年11月28 日(金)のスポーティングチェックは任意です。

- •通知された時間と場所に出席してスポーツチェックを完了できなかったドライバーは、 書面で特別な免除を申請しない限り、競技に参加することは許可されない。 ROTAX は書面による理由を検討した結果、そのような欠席を書面で許可しました。 このような権限は、例外的な状況においてのみ ROTAX によって付与されます。
- ・ドライバーがスポーティングチェックを欠席する権限が与えられている場合、手続きは、公式タイムテーブルで通知された時間と場所に、エン トリー者またはその指名された代理人によって完了されなければなりません。
- ただし、ドライバーは遅くとも日曜日(2025年11月30日)のカート抽選(公式タイムテーブルで通知された時間)前にトラッ ク施設に到着する必要があり、例外なく、自分のカテゴリーの抽選の開始の少なくとも 30 分前までにスチュワード オフ ィスに出頭する必要があります。
- ROTAXが不可抗力と認め、かつ、ROTAXが承認した場合を除き、遵守を怠った場合 大会運営委員の判断により、当該ドライバーは競技に参加することが許可されません。
- •運転手がROTAXに解雇の権限の根拠として認められた申告理由がある場合、 スポーツチェックに欠席した場合、その後虚偽または不正確であることが判明した場合、問題は 競技会の審査委員会はいつでも当該ドライバーを競技会から失格とすることができる。

参加者、運転手、またはカートの責任者は、競技を主催する ASN によって事前に承認されていない免責書またはその他の文書に署 名する必要はありません。

競技長または主任医師は、競技中いつでもドライバーに健康診断を受けるよう求めることができます。

すべてのカートはASN / FIAカート技術規則に従って主催者によってチェックされ、また RMC 2025テクニカルレギュレーションに準拠しています。ただし、カートが分解または改造され、安全性に影響を与えたり、資格に 疑問が生じたりした場合、あるいは同様の結果をもたらす事故に巻き込まれた場合は、車検承認のために再提出する必要 があります。

競技中いつでも、検査員は次のことを行うことができます。

- •カートまたはドライバーの装備の適格性を確認します。
- 参加資格および適合条件が完全に満たされていることを確認するために、参加者はカートから降りる必要があります。
- •必要と思われる部品やサンプルの提供を応募者に要求する。
- コース管理者は、事故に巻き込まれたカートを停止させて点検するよう要求する場合があります。

チェックと検査は、サービスパークおよび/またはパルクフェルメの組織にも責任を持ち、入場者に指示を与える権限のみを持つ、正式に任命された役員によって実行さ れます。

審査員は、検査を受けたすべてのカートに関する検査結果を公表し、

要請に応じて他の参入者の処分。これらの調査結果には、燃料に関するものを除き、具体的な数字は含まれません。

MOJO

Supported by

















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

テスト。

カートを検査に提出することは、暗黙の適合表明とみなされます。

非予選練習1から、4つのレース番号と必須の広告看板すべてをカートに取り付ける必要があります。

ドライバーは、車検に提出した装備品を変更することは許可されません。

13.ブリーフィング

説明会の場所は補足規則に掲載されます。

ブリーフィングの時間はイベントプログラムに記載されています。記載されている時間はブリーフィングの開始時間であり、入口ドアとブリーフィング会場へのアクセスは閉鎖されます。会議は11月30日(日)に開催されます。

2025年まで。

必要と判断された場合、追加の説明会が開催されることもあります。

ドライバー、エントラント、または代表者は、ブリーフィングおよび/または連続ブリーフィングの時間と場所を確認する義務があります。時間と場所は公式掲示板に掲載されます。

関係するドライバーおよびエントラント/代表者全員は、ブリーフィングに必ず出席してください。出席しない場合は、制裁措置またはイベント失格となる可能性があります。入場管理は電子的に行われます。

イベントの続行が許可される前に、150ユーロ(またはBDもしくは米ドルでの相当額)の罰金を、スチュワードを通じてイベント主催のASNに支払う必要があります。この罰金は、ブリーフィングに出席しないエントラントまたはドライバーに課されます。

追加のブリーフィング情報は、コース監督からドライバーと参加者にロータックスを通じて送られます。 必要と判断された場合はグローバル アプリを使用します。

14.レースイベント

14.1.競技検査および車検に合格したドライバーのみが参加できます。

14.2.競技は、非予選練習(NQP)、予選練習(QP)、ウォームアップセッションで構成される。 予選ヒート (OH)、予選ヒート (PF)、決勝。

14.3.非適格行為(NQP)

カテゴリーごとに36名を超えるドライバーがいる場合、ドライバーは奇数と偶数の2つのシリーズに分けられます。

競技のスケジュールには、各競技者に対して少なくとも2回の非予選練習セッションが含まれていなければならない。 カテゴリー。競技および車検に合格したドライバーのみが対象となります。

非予選セッションの回数と各セッションの時間は、大会の補足規則および公式タイムスケジュールで定められます。ただし、予選セッションの回数と時間は、以下のいずれかの方法で短縮される場合があります。 競馬長から審査委員会への提案。

14.4.予選練習(QP)

カテゴリーごとにドライバーが36名を超える場合、ドライバーは奇数シリーズと偶数シリーズという2つのシリーズに分けられます。

各シリーズのセッション数:1

各シリーズのセッションあたりの時間: 6分(6)。

プレグリッドはQPセッション開始の3分前に終了します。

セッション中、プレグリッド内のドライバーは、希望するスタート順でスタートします。

プレグリッド出口に引かれたラインがスタートとみなされ、状況に関わらずラップタイムが考慮される。完全に周回したラップもカウントされる。

QP の最終予選およびスターティング グリッドは、FIA カートー般規定の第2.19条に従って作成されます。

















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

OPに参加していないドライバーは、書面で審査委員会に許可を求めることができる。 レースは続行されます。予選練習における欠席の状況に応じて、審査委員会が決定します。審査委員会の決定に対する上訴は認められません。

14.5.予選ヒート(QH)

周回数:補足規則で定義される

グループ数:

- 125 MAX DD2 マスター: 1
- 125 MAXジュニア、125 MAXシニア、125 MAX DD2: FIAカート第18C条 (ケースB)に基づく4 特定の処方箋。

グループごとの予選ヒート数:

- 125 ジュニアマックス、125 シニアマックス、125 マックス DD2: 3
- •125 最大 DD2 マスター: 2

予選終了時に中間順位が決定されます。2名以上のドライバーが同着となった場合は、予選プラクティスでの順位に基づいて決定されます。

予選ヒートでは、FIAカート規定第18C条に従ってポイントが決定されます。

14.6.プレファイナル:

周回数:補足規則に定義される。

125 マックス DD2 マスター

- グループ数: 1 グループのみ、ドライバー最大 36 人。
- <u>準決勝進出者数:グループ</u>あたり1名
- スタートポジション:予選2ヒートの合計ポイント。ポイントは第18条に基づく。 FIA カート特定規定の C。

125 ジュニアマックス、125 シニアマックス、125 マックス DD2

- グループ数: 2 グループ (A と B) のみ、各グループには最大 36 人のドライバーが含まれます。
- <u>準決勝進出者数:グループ</u>あたり1名
- ・ <u>スタート順位:第18条C項</u>(FIAカート規定のケースB)に基づき、3回の予選ヒート終了後に獲得したポイントの合計。予選通過ドライバー1位がプレフ ァイナルA、2位がプレファイナルB、3位がプレファイナルA、4位がプレファイナルB、5位がプレファイナルA、6位がプレファイナルB、というように72位 まで順位が決定する。

予選では、FIAカート特定規定の第18D条に従ってポイントが付与されます。

ドライバーがプレファイナルでスタートしない場合は、最後に順位付けされたドライバーのポイントから1ポイントを引いたポイントを受け 取ります。

ドライバーがブラックフラッグまたは失格となった場合、そのドライバーは最後のレースのポイント数に等しいポイントを受け取る。 当該のプレファイナルにおいて、ドライバーに5ポイント減点されます。

すべてのカテゴリーにおいて、予選ヒートの中間順位ポイントにプレファイナルのポイントが加算されます。これらのポイントの合計が最終中間順位と決勝の プレグリッドを決定します。

同じポイント合計を持つ2人以上のドライバーは、予選練習での順位に応じて分割されます。

14.7.最終

最終中間順位に応じて、決勝に出場できるダイバーは36名のみです。

周回数:補足規則に定義される。

Supported by # MOJO















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

スタート位置:予選および準決勝後に確立される最終中間順位に従って決定されます。

決勝レース中、追い抜かれそうになっているドライバー、または何らかの理由でレースリーダーに追い抜かれたドライバーには、スタートナンバーが 記された青と赤の旗(二重対角旗)が提示されます。

パルクフェルメの計量所に強制的に立ち入り、周回数に応じて順位が決定されます。 実際に完了した。

15.開始手順

FIAカート―般規定第2.20a条に準拠。

すべてのカテゴリーでローリングスタートとなります。

サーキットの長さの関係で、各レース前にはフォーメーションラップが1周のみとなります。ウォームアップラップは別途設けません。そのため、カート はスタート前に1周のみ走行となります。

制限時間内にカートとともにグリッド上にいるドライバーは、スターターとしてみなされます。

16.レースの停止/再開

レースの続行が危険になった場合に使用される手順は、CIK-FIA 一般規定第 2.20c 条、第 2.21 条、および第 2.22 条に従って、レースを一時停止して再開す ることです。

したがって、レースは一般規定第1条に従って赤旗の提示により中断される。

2.21 適切な場合には、FIA カートー般規定第 2.20c 条および第 2.21 条に従って「SLOW」プロセスで再開されます。

レース順位は再開されたレース終了時にチェッカーフラッグが提示された時点での順位となります。 人種。

17.公園の整備を始める

「サービスパーク」には、カート1台につきドライバー1名とメカニック1名のみが入場でき、パスが証明されたもののみ入場できます。

カート/人は、いかなる液体(飲料目的の透明なペットボトルに入った水を除く)を携えて「サービスパーク」に入ることはできません。

18.プレグリッド

プレグリッドゲートはレース開始3分前に閉まります。グリッドに着いていないカートは、 レース責任者の裁量により例外的な状況が認められる場合を除き、その時点でのプレグリッドではそうすることは許可されません。

メカニックはすぐにプレグリッドをクリアしなければなりません。

プレグリッド上のカートはレースの準備ができていなければなりません。プレグリッド上のカートに対するそれ以上の作業や調整は、すべて 固く禁じられています。工具は使用できません。ただし、タイヤ空気圧ゲージは、ドライバーまたはそのメカニックが自分のタイヤ空気圧ゲージを使 用して、空気を抜くことによってのみ調整できます。

スタートに機械的な援助を必要とするカートは、グリッドの最後尾からスタートしなければなりません。また、マーシャルの指示がある場合にのみプレグリッ ドを離れることが認められ、フォーメーションラップの数に関係なく、隊列の最後尾からスタートします。

プレグリッド上のカートはサービスパークに戻ることが禁止されます。

予選練習中、タイムド予選の「30 秒」信号後にドライバーがアシストを必要とした場合、ベスト 2 ラップは無効になります。

19.スケール/計量手順

19.1. FIAカート特定規定に準拠。

19.2.当日の計量は「サービスパーク」に設置されます。この計量は公式に使用され、計測される唯一の計量器です。計量は最初の非予選セッションからご利 用いただけます。

















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

- 19.3.ドライバーはレーシング用具一式を携えて、スケールの中央に立つ必要があります。
- 19.4.透明なプラスチックボトルに入った飲料水は、計量所前のサービスパークで許可されています(0.5リットルのボトル1本につき ただし、頭から水をかけたり、レース全体で水をかぶったりしたドライバーは、カートとドライバーの重量が-1 KG減るペナルティが 課せられます(つまり、ジュニア145-1=144)。
- 19.5.デジタル体重記録システムとRFIDリストバンドの使用規則
 - 19.5.1. RMCGF 2025では、カートとドライバーの体重がデジタル方式で登録・記録されます。
 - 19.5.2.競技検査中、ドライバーはRFID読み取りシステム付きのリストバンドを受け取り、 計量プロセス中にドライバーを識別します。
 - 19.5.3.ドライバーは、非予選からレース中、このリストバンドを着用する責任がある。 練習1から決勝まで。紛失または忘れた場合は、交換用リストバンドは25ユーロ(またはBDもしくは米ドルでの相当額) となり、カスタマーサポートオフィスにてお支払いおよび認証が必要となります。
 - 19.5.4. RFIDリストバンド読み取りシステムの操作
 - a) ドライバーは自分自身とカートをスケールの上に配置する必要があります。
 - b) リストバンドが付いている腕を RFID リーダーに近づけます (約 20 cm)。
 - c) システムはドライバーの名前、スタートナンバー、カテゴリーを識別します。カートとドライバーの重量はディスプレイに表示 され、常にシステムに登録されます。
 - 19.5.5. イベント中のリストバンドの使用に関するルール
 - a) リストバンドは個人用であり譲渡はできず、ドライバーは非接触で着用する必要があります。 予選練習 1 からイベント終了まで、ウォームアップ セッションを含みます。
 - b) リストバンドの使用は、集会公園の入口で管理されます。
 - c) ドライバーが集合公園の入口でリストバンドを手首に装着して現れなかった場合、 以下の罰則が科せられます。
 - <u>6 非予選練習セッションおよびウォームアップ中: ドライバーはそれぞれの</u> NQP またはウォームアップに参加することは できません。
 - 予選およびレース中:ドライバーは集合公園に入場し、予選/レースに参加し、計量プロセス全体を完了することができま す。ただし、ドライバーがリストバンドを装着せずに計量所に現れず、検査官の報告後に検量官が検査を行わなかった場 合、以下のいずれかのペナルティが適用されます。
 - o 初めての場合、スチュワードは150ユーロ(またはBDもしくはそれに相当する金額)の罰金を科します。 米ドル)。
 - o 違反を繰り返した場合、最終順位に10秒のペナルティが課せられる。 それぞれのレース。
 - o 3 回目の違反の場合、ドライバーはそれぞれのレースから失格となります。
 - d) これらの罰則に対しては控訴は認められません。

20.フロントフェアリング

CIK FIA公認フロントフェアリングと、車体最新の公認期間のCIK FIA公認フロントフェアリングマウントキットの使用は、CIK特定規定 第31条に従って必須である。

および CIK 技術図面 No 2.2 および 2.2.1。

取り付け、設置、点検、違反の報告、罰則の適用に関するCIK特定規定第31条の規定が全面的に適用されます。

21.分類と賞

RMCGF 2025 の分類は、関連するコンペティションの分類になります。

RMCGF 2025 決勝の各カテゴリーで上位 3 名のドライバーにトロフィーが授与されます。















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

各カテゴリーのRMCGF 2025優勝者のタイトルは、決勝で優勝したドライバーに授与されます。

22.表彰式

以下のカテゴリーごとに別々の表彰台が設けられます。

- 125 ジュニア MAX
- ・シニアマックス125
- 125 MAX DD2マスター
- •125 マックス DD2

決勝で3位、2位、1位となったドライバーは次々に表彰台に上ります。

優勝ドライバーの国歌が演奏され、上位3位のドライバーの国旗が掲揚されます。

上位3名の競技者は、表彰式でレース用オーバーオールをジッパーを締めて着用しなければなりません。

ドライバーは、ロータックスの競合企業やシャーシ パートナー (Sodikart、BirelArt、Charles Leclerc、Barrichello、Praga、Formula K)、または RMCGF 2025 のその他のパートナー/イベント スポンサー (XPS、Shell、Bell、Dellorto) のブランドが表示されているレース用オーバーオールやその他の衣類を着 用して表彰式に出席することはできません。

主催者によりキャップが提供される場合、表彰式の間ドライバーはそれを着用しなければなりません。

すべてのドライバーは、ROTAXとそのスポンサーがRMCGF 2025レースの写真 (ドライバーの名前と写真を含む)を広告、宣伝、広報の目的で使用するこ とに同意します。

23.参加者への通知および審査員の決定は補足規則に定義される。

24.罰金

競技役員の指示を遵守しない参加者、運転手、アシスタントには罰金が科せられる場合があります。

このスポーツ規則に記載されている罰金はすべてユーロで支払われますが、2025年12月1日のユーロ為替レートに基づいて、現地通貨(バーレ ーン ディナール) または米ドルで支払うこともできます。

審査委員会によって課された罰金は、直ちに現金で審査委員会に支払わなければなりません。罰金の全額はBMFに送金され、BMFは補足規則に定められ た地元の機関・団体に寄付します。

コンテストから失格となった場合(コンテストの審査委員会の決定に基づく)、主催者はプロモーターに代わって、最大で100万ドルの罰金 を課す権利を留保します。

1500ユーロ以上 - ドライバーを競技に招待するための費用。

25.抗議と控訴

抗議および/または控訴は、バーレーンモータースポーツ連盟の国家スポーツ規則に従わなければなりません。

抗議手数料の額:500 ユーロ。

控訴料の額: 3000ユーロ

デジタル公式掲示板への投稿によって伝えられた決定は、あらゆる点で通知として機能するものとします。

抗議料や控訴料の支払いは、FIAインターナショナルの第13条および第15条に従って行われるものとする。 スポーツコード。

デポジットは主催 ASN (BD) の通貨、ユーロ、または米ドルで支払うことができます。

国際スポーツ規則第12.3.4条に従い、規則違反に対して審査委員会が課した時間ペナルティに対しては控訴できません。

















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

26.広告/ブランディング

ドライバーはカートに付属する広告に同意する必要があります。

参加者、ドライバー、メカニック、ゲストは、Rotax、シャーシ パートナー (Sodikart、BirelArt、Charles Leclerc、Barrichello、Praga、Formula K)、または RMCGF 2025 のその他のパートナー/イベント スポンサー (XPS、Shell、Mojo、Bell) と競合する企業のブランドを公開することはできません。

この禁止事項には、競技用カート、カートカバー、レース用オーバーオール、チームウェア、その他あらゆる衣類が含まれ、競技期間中、施設内のすべての場所で禁止されます。

主催者/プロモーターが提供したもの以外のいかなる種類の広告もカートに載せることは禁止されています。

- 主催者が提供した広告を超えてカートに広告が表示されていたことがレース役員によって視覚的に確認された場合、またはビデオや写真の証拠によって証明された場合、審査委員会によって 250 ユーロの罰金が科せられ、競技者は直ちにそのような広告を撤去しなければなりません。
- 違反を繰り返すと、イベントから失格となります。

イベント公式開催期間中、ドライバーズテント内では、イベントパートナーと競合する企業のブランドが入ったバナー、ステッカー、旗などを掲示することは禁止されています。違反行為を行ったエントラントが1名のみの場合、スチュワードはエントラント1名につき250ユーロ、複数のエントラントが違反行為を行った場合、各エントラントにつき150ユーロの罰金を科します。

スポーツチェック、チーム写真(2025年11月30日(日)、モジョコンテスト、ドライバーズパレード、ドライバーズ写真、表彰式の間、ドライバー、および上記の活動の1つ以上に直接関与するドライバーと関係のあるその他の人物(参加者、メカニック、その他の同伴者)は、イベントパートナーまたはイベントの他のパートナー/スポンサーと共に競合企業のブランドを公開することは禁止されます。

この規則に従わない個人は、問題の活動に参加することはできません。

ドライバーおよびメカニックは、イベント パートナーの競合会社のブランドが露出するいかなる衣服やドライバー用装備 (ヘルメットを除く) を着用してパーク フェルメ内に入場したり、パーク フェルメ内に滞在したりすることはできません。

ドライバーズテントエリアでは、夜間にカートを覆うことは禁止されています。これは、技術検査員が安全を確保するための措置です。 可能な限りのチェックを迅速かつ簡単に実行します。

27.パドックルール

パドックオブザーバーは、以下のパドックルールに関する事実の判定者として任命されます。

- •パドックおよび予約エリアでのカートエンジンの始動、慣らし運転、ウォームアップ、テスト エリアへの立ち入りは固く禁じられています。違反者は最低250ユーロの罰金が科せられ、再違反の場合は失格となる可能性があります。ただし、FIAカート一般規定第2.14条(Q条)に基づき、この制裁措置に対する控訴は出場停止とはみなされません。
- •エンジンの始動は整備場エリア内でのみ許可され、エンジンは一定時間のみ作動させることができます。 最大5秒です。許可された走行時間を超過したドライバーには、150ユーロの罰金が科せられます。2度目の違反は、競技失格につながる可能性があります。
- •パドックエリア、サービスパーク、パルクフェルメ、集合エリア、スターティンググリッド、コース上(コース沿い)での、あらゆる種類のタバコ (通常タバコ、電子タバコを含む)の喫煙、および火災を引き起こす可能性のある機器の使用は固く禁じられています。違反者(役員を含む)には、125ポンドの罰金が科せられます。
 - €となり、サーキットからの退場を求められる場合があります。主催者からの特別な許可がない限り、パドック内での調理は禁止されています。
- ・11 歳未満のお子様は、常時付き添いの方なしではパドック エリアに入場できません。 リードを付けていない動物は、その場所への立ち入りが禁止されます。
- •主催者によって許可された場合を除く、動力付き、内燃機関付き、電気自動車の使用は禁止されています。 ミニバイク、スクーターなどをパドックエリアに持ち込むと、出入り禁止となります。

28.消火器

安全上の理由から、主催者はドライバーテント、すべてのサービスパークエリア、プレグリッドに必要かつ十分な数の消火器を提供します。

















JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

大会期間中は、パークフェルメの横に消防隊員を乗せた消防車が常設されます。

29. 責任

主催者およびプロモーターは、事故およびその結果について、 ドライバーによって引き起こされたか、それが被害者であったか、参加した人から来たかどうか カート。同様に、現行の法律、規制、規範に違反した結果については、違反者が責任を負うべきであり、当社は一切 責任を負いません。

30.ドライバーの行動規範

すべての参加者はルールを守り、レース役員とその決定を尊重しなければなりません。

すべての参加者は、性別、能力、容姿、文化的背景、宗教に関係なく、他の参加者の権利、尊厳、価値を尊重しなければなりません。

すべての参加者は、常に自らの行動を奨励し、責任を負わなければなりません。

すべての参加者は、トレーニング、テスト、またはレースに参加する前に、装備が安全でレースに適していることを確認する必要があります。 レース競技。ドライバーは、規則に従い、承認されたレースウェア(例:ヘルメット、グローブ、レースブーツ、レーシングスーツ)のみを使用してください。

参加者は、自身のスキルレベルを競技者と比較し、自己のスキルレベルを把握・測定する責任を負い、トレーニング、テスト、またはレースに 伴うリスクについては責任を負うものとします。なお、基本的なレベルの能力が求められます。

トレーニング、テスト、またはレースに参加する前に、緊急時に関連する可能性のある健康状態や必要な医薬品を申告するのは参加者の責任です。

すべての参加者は、他の会員やトレーニング参加者に対して礼儀とエチケットを示す必要があります。 テストおよびレースイベント。競技中に紛争や問題が発生した場合は、競技会場の適切な担当者(オフィシャル)に、敬意を持って対応してください。

スポーツにおける子どもの安全は最優先事項です。スポーツにおける子どものケアに関する倫理規定の知識を普及・奨励します。トレーニング、テスト、また はレース競技における子どもの安全確保は、参加者自身の責任です。

競技に参加する際は、競技開始前に掲示されている競技規則、レギュレーション、および条件をよく読み、十分に理解することがドライバーの責任 です。これにより、競技開始時の不必要な遅延を回避できます。これらの規則、レギュレーション、または条件について不明な点がある場合は、各競技前に開 催されるドライバーズミーティングで質問してください。

参加者は全員、環境と周辺住民を尊重しなければなりません。責任を負わなければなりません。 過度の騒音を減らし、使用されるすべてのエリアを可能な限り清潔で汚染のない状態に保つために講じられています。

参加者は全員、トレーニング、テスト、レースにおいて薬物とアルコールの使用が厳しく禁止されていることを尊重しなければなりません。これは犯罪であ り、決して容認されません。違反者は競技から除外され、さらなる懲戒処分を受けることになります。

チーム、競技者、役員、主催者、または ROTAX に関係する人物の間でソーシャル メディア (Facebook、Twitter など) 上で行われた不適切なコ メントは、その行為に対して責任を負うことになります。

------ RMCGF 2025 スポーツ規則終了 ------















